

月次レポート(2020年3月度)

1ヶ月間の点検結果を報告致します。

点検結果等 報告事項	順調にスタンバイできており問題ありません。
---------------	-----------------------

【AED情報】

AED状態	対応状況	バッテリー残量	バッテリー廃棄期限	パッド期限	温度	故障	リモート監視端末
正常	監視中	59 %	23/02/02	21/12	9℃	なし	正常

【日々の点検結果】

AED型名 : AED-3100

AED製造番号 : 00065877

<

2020年3月

>

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1 緑 ☒ 赤 ☐	2 緑 ☒ 赤 ☐	3 緑 ☒ 赤 ☐	4 緑 ☒ 赤 ☐	5 緑 ☒ 赤 ☐	6 緑 ☒ 赤 ☐	7 緑 ☒ 赤 ☐
8 緑 ☒ 赤 ☐	9 緑 ☒ 赤 ☐	10 緑 ☒ 赤 ☐	11 緑 ☒ 赤 ☐	12 緑 ☒ 赤 ☐	13 緑 ☒ 赤 ☐	14 緑 ☒ 赤 ☐
15 緑 ☒ 赤 ☐	16 緑 ☒ 赤 ☐	17 緑 ☒ 赤 ☐	18 緑 ☒ 赤 ☐	19 緑 ☒ 赤 ☐	20 緑 ☒ 赤 ☐	21 緑 ☒ 赤 ☐
22 緑 ☒ 赤 ☐	23 緑 ☒ 赤 ☐	24 緑 ☒ 赤 ☐	25 緑 ☒ 赤 ☐	26 緑 ☒ 赤 ☐	27 緑 ☒ 赤 ☐	28 緑 ☒ 赤 ☐
29 緑 ☒ 赤 ☐	30 緑 ☒ 赤 ☐	31 緑 ☒ 赤 ☐				

【AED通信】

心肺蘇生での心構え

阪神淡路大震災の際に医療ボランティアとして神戸市内で活動されていた富原様は、震災の翌年の1996年から心肺蘇生法の講習会を始められ 2019年の12月で1061回を数えました。この1061回を活動期間の24年で割ると44.2回／年間になります。医師としての大変お忙しい中で年間44回以上も講習会をされていることになり、敬服致します。富原様の講演での以下のお言葉は我々に勇気を与えてくれます。「**阪神淡路大震災の現場で人の命は人が救うということを学んだ。心肺蘇生法の技術が上手いとか下手とかそんなことはたいしたことではない。目の前で人が倒れた時にそれをやるかやらないかが問われている**」と話されています。

富原様が講習会をされている西脇市の救急救命率は 5%程度でしたが2018年度は11%と初めて10%を超えたようです。素晴らしいご努力とその成果に感動しました。



AEDレンタルサービス株式会社